

## 明治維新150周年の節目を迎えての郷土教育に関する取組について

### 市民局

#### 1 文化薫る地域の魅力づくりプランに基づく取組（平成24年度～）

##### （1）目的、概要

真に豊かさを実感できる都市の実現に向けて、文化振興を通じた元気な地域づくり・人づくりを進めるため、文化薫る地域の魅力づくりプランを策定した。本市にゆかりの深い「美術」「音楽」「地域伝統芸能」などを含めた幅広い分野の文化資源を生かしたイベント等の取組を市民、学生、文化団体などと協働で実施している。

##### （2）郷土の文化の理解等につながる取組

イベント等で郷土の文化（地域伝統芸能等）を紹介し、市民がそれらに触れることで、理解や関心が深まり、郷土に対する誇りや愛着の醸成につながる。

- ① 「音とあかりの散歩道」（平成25年度～）  
（景観を生かした音楽とあかりと地域伝統芸能のイベント）
- ② 「地域でのふるさとコンサート」（平成25年度～）  
（地域に出向いて実施する音楽と民俗芸能のイベント）
- ③ 「かごしま夜会」（平成29年度～）  
（日本や鹿児島県の伝統文化に触れるイベント）
- ④ 地域伝統芸能を紹介する映像（DVD）の作成・配布（平成27年度）  
市内の地域伝統芸能を紹介するDVDを作成し、市内の小中学校、金融機関、ホテル等に配布した。映像は市立小中高等学校のKEIネットで閲覧可能



「音とあかりの散歩道」



「音とあかりの散歩道」



「地域でのふるさとコンサート」



「かごしま夜会」

## 2 「ふれてみよう！かごしま弁事業」の実施（平成 29 年度～）

## (1) 目的

かごしま弁に身近に触れる機会を児童生徒に提供することにより、かごしま弁に対する興味、関心を喚起するとともに、その普及・継承に取り組む文化団体の活動を促進する。

## (2) 実施内容等

## ① 対象等

- ・ 小学校 小学校 5 年生以上 授業の 1 コマ（45 分）で実施
- ・ 中学校 中学校 1～3 年生 授業の 1 コマ（50 分）で実施

## ② プログラム

かごしま弁を使った演劇、朗読、かごしま弁についての講話

## (3) 実施実績

小学校 4 校、中学校 4 校の計 8 校で実施（参加者約 700 人）

児童生徒からは、「かごしま弁に興味を持った」「祖父母とかごしま弁で話してみたい」などの感想が寄せられ好評であった。

## (4) 委託団体

鹿児島弁検定協会

